

各位

上場会社名 つうけん
 代表者 代表取締役社長 田原 米起
 (コード番号 1940)
 問合せ先責任者 取締役執行役員 鴻池 洋志
 (TEL 011-860-1161)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	46,000	870	900	540	25.69
今回発表予想(B)	43,700	1,000	1,100	540	25.69
増減額(B-A)	△2,300	130	200	0	
増減率(%)	△5.0	14.9	22.2	0.0	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	48,372	585	654	290	13.64

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,000	400	570	360	17.13
今回発表予想(B)	30,380	120	320	140	6.66
増減額(B-A)	△620	△280	△250	△220	
増減率(%)	△2.0	△70.0	△43.9	△61.1	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	33,142	510	683	377	17.73

修正の理由

2. 修正の理由

連結：「情報通信サービス事業」のプロジェクト管理の強化および固定費の削減による増益があり、営業利益、経常利益は、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

個別：設備更改工事の売上が予想を下回ったことにより売上高は前回発表予想を下回る見込みとなりました。また、光ファイバー関連工事の大幅な需要変動への対応による原価悪化の影響で、営業利益および経常利益は前回発表予想を下回り、当期純利益は第2四半期に特別損失として計上した固定資産の減損損失をカバーすることができず、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

※本資料に記載されている業績予想に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上